

40周年
玉川高島屋 開店40周年
スペシャルインタビュー

フリーアナウンサー
若槻智子さん



わかづきともこフリーアナウンサー/パーソナルカラー診断(色彩検定1級)
日本ライタル事業振興協会認定ライタルコーディネーター

TV番組やイベント司会などで活躍されている若槻さん。飾らない人柄がにじみ出る楽しいお話に思わず引き込まれます。今回は美容のこと、40周年を迎えた玉川タカシマヤについてなどを聞かせていただきました。

30代に入って、パーツケアを意識するように。

——大勢の方に見られるお仕事若槻さん。美容の面で特に意識していることはありますか。

若槻 常に意識しているのは清潔感。心地よく思っていただけだから化粧品のつきあいは変わってきましたか。

——30代に入ってから化粧品とのつきあいは変わってきましたか。

若槻 パーツケアをとっても意識するようになりしました。最近では原液を使った濃厚な美容液を、疲れの出やすい目もとなどに重ね塗りしたりして。時間短縮でいかに効率よくきれいになれるかという気持ちに促されてくる気がします。

メイクは「色」から「質感重視」へ。

——メイクアップではいかがですか。

若槻 20代の頃は色で遊ぶというメイクでしたが、艶とか光といった質感重視に変わってきましたね。アイメイクも今はプロに仕上げてもらったみたいにくらダーションがきれいに出来るパレットが発売されているのでとても助かっています。

——メイクをご自分でされること、独自のアレンジ術など、工夫していることはありますか。

若槻 肌作りでは白のベースがかかせません。くすみを払ってくれるし、目もとやあご、額など

に使用して立体感を強調したり。リップはコンシラーで輪郭を消してからふつくと塗っています。テクニクがない分、優秀なアイテムに頼っています(笑)。

汗をかくのがいちばんのストレス解消!

——美容の大敵、ストレスの解消法についていかがですか。



若槻 どんなお仕事でもそうだと思いますが、神経を過ぎたままのストレスは汗をかくて発散できるのだということを、年齢を重ねて特に実感するようになりました。汗と一緒に

いつかは、高額コスメをシリーズで…。

——これから試してみたい、憧れのコスメってありますか。

若槻 やはり気になるのは話題の「高額コスメ」。憧れです。憧れといえば、いま百貨店内でエステ

が受けられるコーナーがありますよね。試してみたいないつも思っているのですが。

——中に入ると静かで、お買物の合間にリラックシながらきれいになっていただける空間になっているんです。時間のあるときはエステ、行かない時は高級コスメ、みたいに利用

いただいているお客様も多いです。

街、空間が醸し出す、ゆとりの時間が大好き。

——ここで玉川タカシマヤについておたずねしたいと思います。よくご利用いただいているとお話でしたが、お気に入りのところなどお聞かせください。

若槻 お気に入りの場所という点で、まずはダイニングのスペースですね。ゆったり寛げて、都心にはないやすらぎがあります。ペビーカーのお友だちとも気兼ねなく見て回れることもフロアもよく来ます。実は最近甥っ子が生まれまして、可愛くて(笑)。オフィスの移転祝いなどによつとしたリビング用品ですか、ディスプレイを参考にトレンドのお洋服を見立てたり…。

——訪れれば、何でも手に入る(笑)。若槻 はい(笑)。景色もいいですし街とお店が一体化している。店員さんもとてもおだやかで。人が醸し出すゆとり感も影響し合って空間をつくっているんです。私も人がベースの仕事ですから共通するところがあります。参考になります。

——ありがとうございます。では、最後に。これからの若槻さんが目指す素敵な女性とは。

若槻 「香り」はメイクアップの最終段階で、美のコーデイネートはこれで完成するんだということとあるブランドの方に向かっています。40代、50代には香りの効果でモチベーションを高めたり、リラックスしたり…。自分の香りを使いこな

うアドバイスもぜひお願いしたいです。

——わかりました。興味深いお話が聞けてうれしかったです。ありがとうございます。

聞き手 玉川タカシマヤコスメテックアドバイザー
松田友恵



聞き手 玉川タカシマヤコスメテックアドバイザー
松田友恵